

■ 2月15日

チャイムの音。高校3年生の教室。

机と椅子が2つ並んでいる。

女子（多田奈緒子・18）、席に着いて、授業の用意をしている。

隣の席の男子（吉屋・18）、登校してくる。

女子と目が合い、軽く頭を下げて席に着いた後、話しかける機会を伺うようにする。

男子
きのう…、

女子
え？

男子
や、嬉しかったよ。

女子
…ああ、そんな。たいしたことないよ。

男子
いや、いや、マジで。

女子
…そう？

男子
ありがたいな。

女子
いいえ。

少しの間。

女子
…どうだった？

男子
え？

女子
なんか、分かりにくかったかなあ。

男子
いや、十分！…その、伝わってきた。

女子
そう？

男子
うん。…それで…、

女子
ん？

男子
や、その。なんで、俺に？

女子
え？…なんでって…

男子
あ、ごめん！こんなん、聞かないどころ。

女子
だって、いっつも寝てるんだもん。

男子
は！？…そこ！？

女子　そこだよ。
男子　そこ！？……いや、ありがたい……。けど。
女子　（突然気づいたように）あつ、違うか。そういうことじゃないのか。なんで、私が、吉屋くんにつてことだよね？
男子　え？うん、そうそうそうそう。
女子　うん。だつてさ。私らつて、もうすぐ卒業じゃん。
男子　……うん。
女子　だのにさ、こう、同じクラスで、席ももう3ヶ月位となりで、……でもなんか、全然しゃべんなかったじゃん。
男子　（ふむふむと聞いて）ああ。
女子　なんか。もつたいなかったと思つて。
男子　うん。
女子　こうさ、いっぱい学校があつてー、クラスも10クラスもあつてー、それでそのクラスにも40人の人がいてー、その中で、隣の席になれるのつて、けっこう確率的にすくない？
男子　うん。うんうん、すごい。
女子　そう。だのに、なんか、吉屋くんいつも寝てるしき。話す機会ないんだもん。
男子　ああー。
女子　だから、なんか……もうあとちよつとだけど、ちよつとしたチャンスというか、つながつてたこと、大切にしようかなつて思つて。
男子　ああ、うんうん、分かる。俺も多田さんともつとしゃべりたいもん。
女子　ふふ（笑）、うん。
男子　あ、じゃあ、そういうことだよな。こう、あと1ヶ月くらいだけど、その間もつと、お互いのこと知つていきたいつてことだ。
女子　うん、まあ、そう……かな。
男子　うん、知ろう。しゃべろうしゃべろう。
女子　うん。
男子　あ、俺がいつも寝てんのは、あの、バスケット部やつてたんだけど、すごいハードだったから、で、もう授業中なんてへトへトで。でー、すごい寝るクセ？寝ぐせ？がついちやつて、
女子　はは（笑）、寝ぐせ。
男子　そう、寝ぐせ。

女子 寝ぐせって、なんか、髪の毛みたいじゃん。

男子 …あ！そっか。

女子 え、わざと言ったんじゃないんだ。

男子 フツ―に気がつかなかった。

女子 あはは！

男子 だめだ俺、本気で頭悪いわ。

女子 あははは！

男子 勉強しないとなー。遅いけど。

女子 ほんとそうだよ。…え、で、どうだった？見てくれた？ちゃんと。

男子 え？

女子 昨日の、さ。

男子 あ、うん。あー…いや、見たんだけど。

女子 机に入れといたやつだよ？

男子 うんうん見たんだけどー、…まだ、入れっぱなし。

女子 え！？意味ないじゃん！

男子 いや、そうだけどー、ごめん、そうじゃなくてー、

女子 え！？

男子 その、なんか、持って帰るのが恥ずかしくて、そのまま…。

女子 ええー！？…あ、でもそうか、私が、シールとか貼っちゃってたもんね。

男子 ー、そういうの当日持ってたら、いかにもって感じじゃん。なんか、人に

見られたらさ。

女子 え、でも、いいじゃん。

男子 ー？…ああ、…だよな。

女子 そうだよ。一生懸命用意したんだよ。私が。

男子 ー。すいません。

女子 今、開いてちゃんと見てよ。

男子 じゃあ、あの、（ちよっと周りを見て）今、いただきます。

男子、机の中に手を入れて、中の物を取り出す。かわいいシールの貼ってあるノート。

男子 …あれ？

女子 それだよ。

男子 あ、(ばらばら) これ？

女子 (笑) そうだよ？昨日入れといたのそれじゃん。

男子 あの、…え？

女子 分かりやすいかどうか分かんないけど、今までの授業のどこ、まとめといたんだよ。だっていつつも寝てるんだもん。吉屋くん。

男子 ありが…、え？…あ、あの、

女子 ん？

男子 チョコレート、じゃなかったっけ。なんか、こう、

女子 ？いや？それだよ？

男子 ……だって俺、昨日の終わりの会の最後のときにさ、見てさ、

女子 終わりの会？

男子 うん。

女子 え？

男子 ……

女子 ……よく寝てたよ。

男子 ……寝てたっけ。

女子 寝てた。

男子 ………夢か！

音楽。卒業ソングが流れてくる。

男子 (ノートを見て) あ、すごい、分かりやすい。

〈終〉

※ 二〇一〇年「とおえん、ごえん」より、第2話